

#2 キリストは人の子、第二の人、最後のアダムであって、人を創造した神の意図を成就する(2019.10.ITERO)2019/11/18-24

I. キリストは人の子、第二の人、最後のアダムです:

A. キリストは人の子です:

1. 人がいなければ、神の定められた御旨は地上で遂行されることができません。神の定められた御旨を達成するために、キリストは人と成る必要がありました。

2. 肉体と成ることにおいて、キリストは人の子です:**a.** 主イエスは聖霊から胎に入ったので、神の子です。**b.** 彼はまた、人の処女の胎に入り、人の処女から生まれたので、人の子です。**c.** 神の面において、彼は神の子です。人の面において、彼は人の子です。**3.** 主イエスは、復活の時以来、天で神の右におられる人の子です。また彼は、力と大なる栄光をもって、天の雲に乗って再来する時も人の子です。

B. 肉体と成ることにおいて、キリストは第二の人です:

Iコリント15:47 最初の人は地から出て、土に属し、第二の人は、天から出ています。**1.** 全宇宙には、ただ二人の人しかいません。すなわち、最初の人アダムと、第二の人キリストです。**2.** 47節の「天から出て」は、第二の人キリストの神聖な起源と天的な性質を示しています。

3. アダムは最初の人として、旧創造のかしらであり、創造の中の旧創造を代表しています。キリストは第二の人として、新創造のかしらであり、復活の中の新創造を代表しています:**a.** 私たち信者は、誕生によって最初の人の中に含まれていました。そして、再生によって第二の人の一部になりました。**b.** 私たちが最初の人の一部であることについて言えば、私たちの起源は地であり、私たちの性質は地的です。私たちが第二の人の一部であることについて言えば、私たちの起源は神であり、私たちの性質は天的です。

C. キリストは最後のアダムです: Iコリント15:45 そこで、「最初の人、アダムは、生きた魂と成った」と書かれていますが、最後のアダムは、命を与える霊と成ったのです。

1. Iコリント15:45は、二つの創造を暗示しています。すなわち、生きた魂である人がその中心となっている旧創造と、命を与える霊がその中心となっている、復活の中の新創造です。**2.** キリストが最後のアダムであることは、旧創造が終わらせられ終結させられたことを暗示しています:

a. 旧創造は、一人の人、すなわち、最後のアダムをもって終わります。**b.** 旧創造を終わらせたこの人は、復活の中で命を与える霊と成りました。

3. 肉体と成ることを通して、キリストは最後のアダムと成って、十字架上で死に、旧創造を終わらせました。また復活を通して、最後のアダムである彼は、命を与える霊と成って、新創造を発芽させました。 **月**

II. キリストの肉体と成ることと神・人の生活は、人を創造した神の意図を成就しました:創1:26

それから、神は言われた、「われわれのかたちに、われわれの姿にしたがって、人を造ろう。」。**ルカ1:31** 見よ、あなたは胎内に身ごもって男の子を産みます。彼の名をイエスと呼びなさい。

35 御使いは彼女に答えて言った、「聖霊があなたに臨み、いと高き方の力があなたを覆うでしょう。それゆえ、生まれる聖なるものは、神の子と呼ばれます」。**これらが火曜**

A. キリストの肉体と成ることは、人を神のかたちに、また神の姿にしたがって創造した神の定められた御旨と、密接な関係があります。神の定められた御旨とは、人が彼を命として受け入れて、彼の神聖な属性を表現することです。

B. 人・救い主は、人性の美德を伴う人の本質から生まれました。それは、これらの美德を引き上げて、神の属性にふさわしいものとならせて、神を表現するという水準

にまでもたすためです:**1.** キリストは、神聖な属性を伴う神聖な本質から胎に入り、神聖な属性が彼の人性の美德の内容また実際となっていた方として、空っぽな人性の美德を満たします。**2.** 神聖な属性は、人性の美德を満たし、強め、豊かにし、聖別します。その目的は、人性の美德において神を表現することです。

C. キリストは彼の肉体と成ることを通して、無限の神を有限な人の中へともたらしました。

D. キリストは、神全体また完全な人であって、神聖な性質と人の性質を区別して所有しています。

E. キリストは、神・人、すなわち、神性と人性のミングリングである人です:**1.** 私たちは彼の中に、神聖な属性すべてと人性の美德すべてを見ます:**a.** 主イエスは、神聖な本質を伴う聖霊から胎に入ったので、神聖な属性を伴う神聖な性質を所有しています。**b.** 主イエスは、人の本質を伴う人の処女から生まれたので、人性の美德を伴う人の性質を所有しています。**2.** キリストの人の生活は、神を生きて人性の美德において神聖な属性を表現した、一人の人の生活でした。**ルカ10:33-34** ところが、…あるサマリア人が、…彼を見ると、深く同情し、近づいて来て、その傷に油とぶどう酒を注いで包帯をした。そして自分の家畜に乗せて、宿屋に運び、彼の世話をした。

F. キリストは彼のかぐわしい美德を通して、彼の人性において、満ちあふれる神の豊富な属性を表現しました:

ヘブル2:17 こういうわけで、彼はすべての事で、彼の兄弟たちのようにならなければなりません。それは、彼が…あわれみ深い、忠信な大祭司となって、**1.** キリストは、愛、光、聖、義という神聖な属性を表現しました。**2.** キリストのかぐわしい美德には、彼のあわれみ、同情、柔和、へりくだり、従順、忠信、真実が含まれています。 **火水**

G. 最初の神・人であるキリストは、人として生活しました。しかし、人の命によって生活して、人の美德において人を表現したのではありません:**ヨハネ5:19** 子は、父が行なわれることを見ないでは、自分から何もすることができない。父が行なわれることは何であれ、子も同じように行なう。**1.** 彼は、自分自身の思い、意志、感情によって生きたのではなく、神の思い、意志、感情によって、真の人の生活をしました。**2.** 主の神・人の生活において、主の思い、意志、感情は、神の命と、神の思い、意志、感情とを内容とする器官でした。

H. 主イエスは彼の神・人の生活において、決して自分から何もせず、自分自身のわざを行わず、自分自身の言葉を語らず、自分自身の意志によって何も行わず、自分自身の栄光を求めませんでした。**ヨハネ4:34** イエスは彼らに言われた、「私の食物とは、私を遣わされた方のみこころを行ない、彼のみわざを成し遂げることである」。

I. 主イエスは彼の生活において、宇宙の中で最も偉大な事を達成しました。それは、彼が彼の人性において神を表現したということです。

III. キリストの神・人の生活は、彼を原型へと構成しました。それによって彼は、今や私たちの中で複製され、私たちの中で再び生きることができます: **木**

A. ルカによる福音書は、最初の神・人についての、神・人の生活の歴史を記載しています。今やこの歴史は、私たちの存在の中へと書き込まれる必要があります。

B. 主イエスは私たちを救うとき、神聖な属性で満たされた人性の美德を持つ方として、私たちの中へと入って来ます:**1.** 彼は命を与える霊として、私たちの中へと入って来て、神を私たちの存在の中へともたらし、私たちの美德を神の属性で満たします。

2. そのような命は、私たちを内側から救い、私たちの人性の美德を引き上げて、私たちを聖別し、造り変えます。

C. 私たちの中に生きているキリストは依然として、神聖な属性によって強められ豊かにされた人性の美德を所有している方です：1. 私たちの中へと分与されつつあるキリストは、神聖な属性を伴う神聖な性質と、人性の美德を伴う人の性質とから構成されています。

2. キリストは今や、彼が地上で生きたような生活を、信者たちの中で生きることを求めています。彼は依然として私たちの中で、神聖な属性と人性の美德とから構成されている生活を生きています。

D. もし私たちが最初の神・人の複製となって、神・人であるキリストを生きよとするなら、私たちの霊の中で霊なるキリストから生まれなければならず、また私たちの魂の中で霊なるキリストによって造り変えられなければなりません。ヨハネ3:6 肉から生まれるのは肉であり、その霊から生まれるのは霊である。

Ⅱコリント3:18 しかし、私たちはみな、主の栄光をおおいの顔をもって、鏡のように見つめ、そして反映して、栄光から栄光へ、主と同じかたちへと徐々に造り変えられていきますが、それはまさに主なる霊からです。金

E. 私たちが主を愛し、彼を追い求め、彼と交わるとき、私たちは自然に、人には形容しがたい状況の中で生きています：1. 私たちは、環境にしたがって生活するのではなく、私たちの内側の主の感動と導きにしたがって生活します。ピリピ4:11 私はどんな境遇でも、満ち足りることを学んだからです。13 私は、私を力づけてくださる方の中で、いっさいの事柄を行なうことができるのです。

2. 私たちは主に対して開き、彼を愛し、彼と結合されて一になることを願うとき、彼によって満たされ、所有されて、神性の栄光と人性の美德とを生かし出します。

Iコリント2:9 「目が見たこともなく、耳が聞いたこともなく、人の心に思い浮かんだことのないものを、神はご自身を愛する者たちのために備えてくださった」。土

Crucial Point(1):キリストの人性の美德は、神聖な属性によって満たされ強められている

OL1:キリストは人の子、第二の人、最後のアダムです。

OL2:キリストの人の生活は、神を生きて人性の美德において神聖な属性を表現した、一人の人の生活でした。

OL3:キリストは彼のかぐわしい美德を通して、彼の人性において、満ちあふれる神の豊富な属性を表現しました。

Iコリント 15:45 そこで、「最初の人、アダムは、生きた魂と成った」と書かれています。最後のアダムは、命を与える霊と成ったのです。47 最初の人とは地から出て、土に属し、第二の人は、天から出ています。

キリストの肉体と成ることを通して、神は御子の中で人と成られました。これは何という偉大な事柄でしょう！神は定められた御旨をもって、彼のご計画にしたがって人を創造されましたが、人は神の定められた御旨において彼に対して失敗し、彼のご計画を駄目にしました。別の人を創造するのではなく、神ご自身が来て第二の人と成られました。

神・人に関する極めて重要な事柄は、彼がその内容としての神聖な命で満たされた人の生活をされたということです。ある人たちの考えに反して、ルカによる福音書は単なる物語の書ではありません。この福音書は、その内容としての神聖な命で満たされた人の生活をした神・人の啓示です。そのような生活をした方として、人・救い主は神聖な属性を伴う神聖な性質、すなわち、神聖な愛、光、義、聖を持っておられました。

神聖な属性を伴う人・救い主の神聖な性質は、人

性の美德を伴う人の性質の中で表現されたので、彼が地上で生きておられたとき、神が人を愛されたのか、人が愛したのかを言うことは困難です。…主はこのようにして生きられたので、彼の愛は、神聖な属性の愛で満たされた人性の美德の愛でした。

ルカ福音書に記録されたある事例は、人・救い主の愛が、神聖な愛の属性が人の愛の美德の中で表現されている愛であったという事実を例証します。…彼の愛は…神聖な愛で満たされ、また神聖な愛によって強められ、引き上げられ、豊かにされた人の愛でした。

ルカ 10:27 彼は答えて言った、「心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、主であるあなたの神を愛し、自分自身のように、あなたの隣人を愛しなさい」。

30 イエスはこの質問を取り上げて言われた、「ある人が、エルサレムからエリコへ下って行った。すると、彼は強盗どもの手に陥った。彼らは彼の衣服をはぎ取り、彼を打ちたたいて、半殺しにしたまま立ち去った。

31 たまたま、ある祭司がその道を下って来たが、彼を見ると向こう側を通って行った。32 同じように、あるレビ人も、その場所に来たが、彼を見ると、向こう側を通って行った。33 ところが、旅をしていたあるサマリア人が、彼の所に来た。そして彼を見ると、深く同情し、

34 近づいて来て、その傷に油とぶどう酒を注いで包帯をした。そして自分の家畜に乗せて、宿屋に運び、彼の世話をした。35 翌日、彼はデナリ二つを取り出し、宿屋の主人に渡して言った、『彼の世話をしてください。どんなに余計にかかっても、私が戻った時に払います』。

36 これら三人のうち、だれが強盗の手に陥った者の隣人になったと思うか？。

適用:新人編

全人類は、最初の人アダムに属するか、第二の人キリストに属するかのどちらかです。あなたは主イエスの御名の中へと信じた時、アダムからキリストに移されました。キリストは第二の人として、神聖な属性である愛によって満たされ、引き上げられ、強められ、豊かにされた人性の美德の愛を持っておられます。このことはルカ10章の良きサマリア人の例証で描写されています。

墮落した人の愛は個人主義などによって損なわれているので、自分に益がないと感じると愛することができません。しかし良きサマリア人である主イエスは、学校生活やビジネス・ライフで傷ついたあなたに同情し、傷にぶどう酒を注ぎ、包帯をして、宿屋で予表された召会にもたらしてくださいます。あなたがどんなに弱く傷ついていても、主に開き、主の愛情に満ちた実際的な顧みを受し、召会生活の中で安らいでください。

さらにあなたはあなたの周りの傷ついた人を、主と共に顧みてください。日本人は多くの場合いじめられている人を助けようとしません。それは日本人が個人主義的で、煩わしい問題に巻き込まれたくないからです。しかし良きサマリア人であるキリストはあなたの中に住んでおり、いじめられている人を愛しています。主と共にこれらの人を顧みること、あなたはさらに主の愛を享受するでしょう。

祈り:「おお主イエスよ、第二の人であるあなたの人性は、神性とミングリングされ、神性によって満たされ、引き上げられ、強められ、豊かにされています。このようなあなたの人性はかぐわしく、豊かで近づきやすいです。社会生活の中で私は頻繁に傷つきますが、あなたに来て癒されることを感謝します。召会生活の中で、あなたの愛情に満ちた顧みを受し、他の傷ついた人を顧みることができますように」。

Crucial Point(2): 主の御名を呼び求めて、修復され、引き上げられ、豊かにされた人性を通して神を表現する

OL1: 神聖な属性は、人性の美德を満ちし、強め、豊かにし、聖別します。その目的は、人性の美德において神を表現することです。

OL2: キリストは、神・人、すなわち、神性と人性のミングリングである人です。キリストの人の生活は、神を生きて人性の美德において神聖な属性を表現した、一人の人の生活でした。

OL3: 主の神・人の生活において、主の思い、意志、感情は、神の命と、神の思い、意志、感情とを内容とする器官でした。

人・救い主は人性の美德を伴う人の本質から生まれ、…人の美德を人の墮落の損害から復興し回復しました。…例えば、愛の美德は駄目にされています。ある兄弟は一日、妻をととても愛し、次の日、彼女に幸いでなく、彼女と離婚することさえ考えるかもしれません。

ある少女が母親に対して持つ愛も、駄目にされた愛です。少女は、ある時は自分の母親に対してとても愛情を示すかもしれませんが、この愛は容易に壊れ、突然変わるかもしれません。これは、母親に対する少女の人の愛が、墮落して駄目にされた愛であることを証明します。

義と聖の人性の美德も、墮落によって駄目にされています。私たちの義にはその中にとっても多くの「穴」があり、それは蜂の巣にたとえることができます。あなたの義にはどれほど多くの穴があるか、あなたは数えることができますでしょうか？ 私たちの愛、明るさ、義、聖はみな駄目にされてきました。

人・救い主の肉体と成ることは、私たちの美德を墮落から救い出ただけではありません。彼の肉体と成ることはまた、私たちの美德を墮落の損害から復興し回復することでもありました。

ヨハネ 5:30 私は自分からは何も行なうことができない。私は聞くとおりに裁く。そして私の裁きは正しい。なぜなら、私は自分の意志を求めないで、私を遣わされた方のみこころを求めからである。主イエスがご自身の意志を求めず、行なわなかったという事実が示しているのは、彼が人として生きていた時、ご自身の思い、意志、感情によって生きていなかったということです。これは、彼がご自身の命によって生きておられなかったことを意味します。この「命」は私たちの存在と等しく、私たちの存在は、私たちの思い、意志、感情から成っています。人・救い主である神・人は、人として生きましたが、ご自身の思い、意志、感情によって生きませんでした。

適用: 青少年・大学生編

あなたの人性の美德は墮落から来る損害のゆえに壊れやすくなっており、正常に機能できません。アダムは墮落の後に子を持ち、その内の一人をアベルと名付けました。その意味は「空虚」です。墮落のゆえに人生におけるすべてのものは空虚になってしまいました。また、セツ(アダムのアベルの次の子)は子を持ち、エノスと名付けました。その意味は「もろい」、「死ぬべき人」です。

創 4:26 セツにも男の子が生まれた。彼はその名をエノスと呼んだ。その時、人々はエホバの御名を呼び求め始めた。人は、自分が「もろく」、「死ぬべき人」であり、人生のあらゆることは「空虚」であると認識すると、主の御名を呼び求め始めます。あなたが主の御名を呼び求めれば、主はあなたの霊に中に入り、あなたの霊からあなたの心の各部分に広がり、あなたの人性の美德を修復し、復興し、回復し、強めます。

例えば、「勉強の計画を立てるが、計画倒れになってしまう」、「正直になりたいが、自己弁明するために小さな嘘をついてしまう」、「コミュニケーション能力をつけるために、クラスメイトや先生と良く話し合うべきであるが、面倒なのでコミュニケーションを取らない」、「決定しなければならない時、失敗を恐れて決定できない」などの状況にある時、あなたは自分が壊れやすく、正常に機能できない人であることを思い出し、主イエスの御名を呼び求めてください。主はご自身をあなたの中に分与することによって、あなたの壊れた人性を修復し、復興し、回復し、引き上げ、豊かにし、強めることができます。主を賛美します。

ローマ 10:11 聖書は、「すべて彼に信頼する者は、辱められることがない」と言っています。**12** ユダヤ人とギリシャ人の区別はありません。同じ主が、すべての者の主であって、彼を呼び求めるすべての者に、彼は豊かです。**13** なぜなら、「主の御名を呼び求める者はすべて救われる」からです。

祈り: 「おお主イエスよ、私はもろく、壊れやすく、空虚で、無力な人です。しかし、あなたの御名を感謝します。私を救うこの御名を呼びます。私の壊れた人性を修復し、復興し、回復し、引き上げ、豊かにし、強めてください。私の学生生活で主を表現することができますように。」

Crucial Point(3): 主を愛し、絶えず主に開き続け、主で満たされれば、主はあなたのためにすべての事を行うことができる

OL1: 彼は命を与える霊として、私たちの中へと入って来て、神を私たちの存在の中へともたらし、私たちの美德を神の属性で満たします。

OL2: 私たちが主を愛し、彼を追い求め、彼と交わるとき、私たちは自然に、人には形容しがたい状況の中で生きます。私たちは、環境にしたがって生活するのではなく、私たちの内側の主の感動と導きにしたがって生活します。

OL3: 私たちは主に対して開き、彼を愛し、彼と結合されて一になることを願うとき、彼によって満たされ、所有されて、神性の栄光と人性の美德とを生かし出します。

私の経験によれば、主が私たちに何も行なってもらいたくないことを私たちが認識することほど、主を喜ばせるものではありません。彼は私たちがただ彼を愛し、自分自身を彼に開き、私たちの内側から彼を生かし出すことを求めておられます。

「主よ、あなたを愛します。私は空の器にすぎないのですが、あなたがこの土の器を尊んでおられることを完全に認識しています。それは、この土の器があなたによって、あなたの永遠のご計画にしたがって創造され、あなたの心の願いを成就するためであるからです。私は主よ、ただあなたを愛します。私はあなたを入りたいのです。あなたで満たされたいのです。あなたで浸透され、浸潤されたいのです。私をあわれんで、私が自分自身をあなたに絶えず開き続けていることができるようにしてください」(祈り)。

あなた自身はただ特異です。主が器としてのあなたを満たして、あなたの内側から何かを成し遂げることがないなら、あなたの全存在は特異です。私たちの問題に対する唯一の解決は、私たちの内側を主で満たすることです。そしてこれは、私たちが彼を愛し、自分自身を彼に絶えず開き続けることにかかっています。正常な祈り、より深い祈り、真の祈りは、あなた自身が彼を愛し続け、彼に開き続けることです。

彼はあなたを満たすとき、あなたのためにあらゆることを行なってください。そしてあなたはただ、彼の行

なわれることを享受します。これが正常な、真のクリスチャン生活です。真のクリスチャン生活は、主を愛し、主に対して開き続け、あなた自身の行ないをやめることです。そうすれば主は入って来て、主があらゆることを行なわれ、この器はただ主を入れ、主の満たしを享受し、主の行なわれることを享受します。これが正常な真のクリスチャン生活です。

今日ある程度、主を経験した私たちは、主を愛し、彼を追い求め、彼と交わるとき、自然に人には形容しがたい状況の中で生きると証しすることができます。私たちは、他の人が耐えることができないことに耐えることができ、他の人が生きることができない生活をするのができ、へりくだりと柔和を超えた生活をさえることができます。私たちがそのような生活をするのができるのは、主によって生きているからです。主イエスは地上におられた時、偉大な奥義でした。ですから、イエスに従う者として、私たちも他の人たちに理解できない奥義になります。私たちは短気を起こすはずだと人が思っている時、私たちは何もなかったかのように振る舞います。私たちは喜んで跳び上がるはずだと人が思っている時には、私たちは普通に行動します。私たちは泣くはずだと人が思っている時、私たちは賛美することができ、私たちは歓喜するはずだと人が思っている時、私たちはひざまずいて礼拝します。私たちは、環境にしたがって生活するのではなく、私たちの内側の主の感動と導きにしたがって生活します。

適用：青年在職・大学院生編

墮落した人は皆、特異性に満ちた特異な人です。そしてこの特異性が、会社で他の人との協調性やコミュニケーションを妨げ、召会生活で建造されることを妨げます。特異性はあなたの有用性を減少させます。

救われた後、あなたの霊は再生されました。今、あなたは、主を愛し、心を開き、思いを霊に付けて、命を与える霊である主があなたの霊から魂に広がるようにする必要があります。そうすれば、キリストで満たされ、内側のキリストがあなたのためにすべての事を行うことができます。

例えば、会社で高い業績目標が設定されます。あなたは目標に到達するために残業する必要があり、集会や福音に出て行く時間はないと考えるかもしれません。この時あなたは自分が仕事をする道具ではなく、神を入れる器であることを思い出してください。神があなたの内側を満たす時、恵みとしての神はあなたの内側で業績を到達するためにすべての事を行うことができます。1コリント15:10 **しかし、神の恵みによって、今の私があるのです。そして私に対する神の恵みは、無駄にはなりません。それどころか、私は彼らのそれよりも多く労苦してきました。しかし、それは私ではなく、私と共にある神の恵みです。**

キリストを愛し、キリストに開き続け、キリストを表現する生活は奥義的な生活です。例えば、「あなたは優れた業績を上げているが、高ぶることを警戒し、へりくだっている」、「困難が迫って来ているのに、喜びを維持している」、「忙しいはずなのに、召会生活のためにあまり残業しない」、「上司との飲み会にほとんど参加していないが、出世する」、「自分に有利そうに見えることでも、不義が絡んでいる場合、それに関わらない」、「困難があっても正しいことを実行する」などのあなたのキリストを生きる表現は、異邦人にとっては理解困難です。しかし、これらは神の愛、光、義、聖に合致しており、神を表現しています。

人生の奥義(2) 人の悲惨な状況①：『死』

A.「死がすべての人に及びました」—死は将来の肉体の苦しみだけではなく、人が日ごとに巻き込まれているものです(ローマ5:12とFN4)。

B.「何と私は苦悩している者でしょう！ だれがこの死の体から、私を救い出してくれるのでしょうか？」(ローマ7:24)。

C.「自分の違犯と罪の中に死んでいて」—「死んでいて」は、私たちの霊の死を言います。死は私たちの全存在に行き渡り、神に触れることができる機能を失わせます(エペソ2:1とFN2)。

D.「それは、彼が死を通して、死の権能を持つ者、すなわち悪魔を滅ぼすためであり」—主が悪魔を滅ぼし、死を廃棄されたからには、もはや私たちには死の恐怖はなく、死の奴隷から解放されています(ヘブル2:14, 15とFN1)。

神から与えられる恵み、祝福⑦：『平安(平和)』

A.「私は平安をあなたがたに残す。私の平安をあなたがたに与える。私があなたがたに与えるのは、世が与えるようなものではない…」(ヨハネ14:27b)。

B.「あなたがたが私の中で、平安を持つためである。世にあつて、あなたがたには苦難がある。しかし、勇気を出さない。私はすでに世に打ち勝っている」(ヨハネ16:33)。

C.「なぜなら、彼ご自身は、私たちの平和であつて、両者をついにし、そして敵意である隔ての中垣を取り壊し…そして彼は来られて、遠く離れていたあなたがたに、平和を福音として宣べ伝え」(エペソ2:14, 17a)。

D.「そこで、彼らは喜んで彼を舟に迎え入れた。すると、舟はたちまち、彼らが行こうとしていた地に着いた」—私たちは主を、私たちの「舟」(結婚生活、家庭、事業など)に迎え入れ、人生の旅路で彼と共に平安を享受する必要があります(ヨハネ6:21とFN1)。

私たちの取るべき態度①：『信じる』

A.「信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。というのは、神に進み出る者は、『神はある』ことを信じ、彼を熱心に尋ね求める者たちに報いてくださる方であることを、信じるはずだからです」(ヘブル 11:6)。

B.「なぜなら、あなたがたが救われたのは、恵みにより、信仰を通してであつて、これは、あなたがた自身から出たものではなく、神の賜物であるからです。それは行ないによるものではありません。だれも誇ることがないためです」—信仰は、見ていない事柄を実体化することです(ヘブル 11:1)。私たちは信仰によって、キリストが私たちのために成就してくださったすべてのことを、実体化します。そのような実体化する能力を通して私たちは恵みによって救われたのです。神の恵みの無代価の行為は、私たちの実体化する信仰を通して、私たちを救いました。この私たちの信仰は、私たちがキリストを信じる信仰であり、それは、私たちの信仰として私たちの中にあるキリストです(エペソ 2:8-9 と 8 節の FN3)。

C.「しかし、すべて彼を受け入れた者、すなわち、御名の中へと信じる者に、彼は神の子供たちとなる権威を与えられた」—中へと信じることは、受け入れることです。人が神の子供たちとなることは、人が神聖な命と神聖な性質を持つことです(ヨハネ 1:12 と FN1、2)。

D.「神はそのひとり子を賜ったほどに、世の人を愛された。それは、彼の中へと信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を持つためである」—主の中へと信じることは、彼を受け入れて、彼と一つに結び付けられることです。主観的に命を受け入れることです(ヨハネ 3:16 と FN2)。